

この度は Ibanez ギターをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。全ての Ibanez 製品は、厳しい品質管理のもとに生産され、精密なセットアップを経て出荷されております。

お買い上げいただいた製品の機能を最大限に発揮させ、また末永くご愛用頂く為にも本書をよくお読みください。

## ⚠ 取扱い上の注意

- ストラップを使用する場合は、ストラップがしっかりとギターに固定されていることを確認してください。
- 楽器を振り回さないでください。演奏中にギターを振り回したり体のまわりでギターを回したりすると、ギターがストラップから外れたりし、まわりの人に当たってけがをさせるなどの事故の原因になりますのでおやめください。
- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近くなど）、雨・水分・湿気・風の影響をうける場所、振動の多い場所、ほこりの多い場所でのご使用はお控えください。
- 演奏中に顔を楽器に近づけないでください。弦が切れた場合、手や顔に当たってけがをする恐れがあります。特に目に弦が当たった場合などは失明の危険がありますので十分にご注意ください。
- 弦の切断部分（特にギターの1、2、3弦）は非常に鋭くなっており、直接触れると手を傷つける恐れがあります。特にギターのヘッドをクロスなどで清掃する場合に、糸巻きの部分に手が当たってけがをしないようにご注意ください。弦を交換したら、弦の余った部分が指に当たらない程度まで短く切っておきましょう。
- ギターに使用されている小さいパーツや電池などを誤ってお子様が飲み込まないようにご注意ください。

## エレクトリック・アコースティックギターモデルをお買い上げのお客様へ

- バッテリーの極性（+/-）を逆に挿入しないでください。バッテリーの+極と一極、バッテリー挿入部もしくはスナップの極性を必ず合わせて挿入してください。万が一、逆に挿入した場合には、音が出ない、プリアンプ部の破損、発火の恐れがありますのでご注意ください。
- ギターを使用していないとき、スピーカー（又はアンプ）に接続しない場合はギター本体の出力ジャックからギターケーブルを抜いてください。出力ジャックにギターケーブルを接続したままですと、プリアンプの電源が入ったままとなり、電池が消耗され続けてしまいます。
- 故障・接触不良等の原因になりますので、ギター内部のピックアップ・プリアンプ・バッテリーボックス・コネクターにはお手を触れないようお願い致します。

## ⚠ 保管について

- アコースティックギターは木を材料として多く使っています。極端に低い（高い）温度・湿度の環境、また急激な変化には十分ご注意ください。そのような環境下ですと製品本体に変形や割れ等の問題が生じる場合がございます。
- 夏季は高温にご注意ください。直射日光の当たっている自動車の中に長時間放置するなど特に高温にさらされる場合、木部以外の樹脂部品、特にプリアンプのケースや内部の回路、また塗装に使われている樹脂などが変形・破損・変質することがあります。特に塗装面は直射日光で変色することがありますのでご注意ください。
- 火気の近くは避け、転倒・落下などしない安定した場所にて保管ください。
- 樹脂製品や家具などの塗装されたものに、ギターの表面を直接長時間接触させた場合、色移りや溶着する恐れがあります。直接それらに接触しないよう、ギターケースやバッグなどに入れて保管してください。

## クリーニング

- お買い上げいただいたギターは、適切なお手入れによって長い期間安心してお使いいただけます。湿気、汗、手の油（皮脂）等は弦や金属パーツ部分に付着すると錆や腐食を引き起こします。演奏後はできるだけ早くギター用クロスでふき取ってください。グロス仕上げのギターの塗装面は、ギター専用のポリッシュを付けたギター用クロスや、柔らかい綿の布等を使って軽力で拭き上げてください。ポリエステル製の布等は塗装面に傷をつける場合があります。

## ネック・サドル調整

- ネックの調整は専門的な技術や工具が必要となりますので、楽器店の専門スタッフやリペアマンによる調整をお勧めします。
- ネックの状態に問題がないにもかかわらず、弦高が高すぎる、あるいは低すぎる場合にはサドル部分の調整が必要な場合があります。サドルの調整はネックと同じく専門的な技術、工具が必要となりますので、楽器店の専門スタッフやリペアマンによる調整をお勧めします。